



「周南市こども計画」について、みなさんの意見を聞かせてください

基本理念（周南市がめざす「こどもまんなか社会」の姿）

すべてのこどもが夢と希望をもって未来をつくる
こどもまんなか しゅうなん

国や自治体では、「こども基本法」や「こどもまんなか社会」をつくるために大事なことをまとめた「こども大綱」にそって、計画的にこどもや若者に関する取組を進めています。

周南市では「こどもまんなか社会」の実現に向けて、すべてのこども・若者が抱く^{いだ}夢と希望が、まちの未来の姿になるように、目標や具体的にやることを「周南市こども計画」として定めます。

計画をつくるには、みなさんの意見を聞き、計画にいかすことが何よりも大切です。リーフレットを読んで、「周南市こども計画」について、気づいたことや思ったことを、教えてください。

【こどもパブコメ(意見)の募集方法】

- ① リーフレットを開いて、「周南市こども計画」の目標1～目標4をご覧ください。
- ② 右の二次元コードからアクセスして、質問の回答を入力してください。
入力画面を進め、内容を確認したら、送信ボタンを押して回答を終了します。



募集期間

令和7（2025）年2月12日（水）から
令和7（2025）年2月26日（水）まで

こどもがいきいきと成長できるまちづくり

こども・若者が成長に合わせて必要な力を身に付けて、
自分の夢や希望する未来を実現できるまちをつくります。

こどもの豊かな心とたくましく生きる力を伸ばす教育・保育の充実

- ・小学校に楽しく通うことができるように、幼稚園や保育所と学校が一緒に取り組む活動を考え、協力して行います。
- ・市の産業や文化芸術に触れる機会を作り、郷土を愛する心を育てます。
- ・デジタル社会に対応できるように、情報活用能力を伸ばす学習を行います。

こどもが学び、体験し、安心して過ごせる居場所や交流の機会づくり

- ・動物園などで、いのちの学習、環境学習、職業体験の機会をつくります。
- ・学校や家庭以外に、安心して遊び、学ぶことのできるこどもの居場所を地域につくります。
- ・文化・スポーツ活動に参加し、関心を持つことができるようなイベントを開催します。

若者が将来に向けて、豊かな生活を送ることができるための取組

- ・経済的理由により進学をあきらめることのないように、奨学金の貸付、大学等の授業料無償化に取り組みます。
- ・地元で働く若者を増やす取組を進めます。
- ・若者が自分の将来について学び、考える機会をつくります。
- ・市の事業などについて、若者から意見を聞く機会や、聞いた意見を取り入れる取組を進めます。

親子がともに健康で、子育てしやすい環境づくり

安心してこどもを産み、喜びを実感しながら子育てし、
親も子も心身ともに健康な生活を送ることができる環境をつくります。

妊娠・出産、子育てを切れ目なく支援するサービスの充実

- ・妊娠中の人や子育て中の家庭が不安や悩みを相談できる窓口を設置します。
- ・保健師などが、家庭訪問や健康診査の機会を通じて、こども・家庭をサポートします。
- ・出産後の家事・育児を手伝うサービスが利用できます。
- ・子育て支援センターでは、小さいこどもが遊んだり、ほかの家族と交流したり、子育て講座を受講することができます。
- ・イベント情報や子育てに役立つ情報を、ホームページなどでわかりやすく伝えます。

こころもからだも健康で健全な生活を送るためのサポート

- ・健康診査や予防接種を実施します。
- ・歯科健康診査を実施するほか、歯科と栄養について学ぶ教室を開催します。
- ・育てにくさを感じるこどもの保護者向けに相談会を開きます。

子育ての金銭的な負担を少なくするための取組

- ・妊娠がわかったとき、こどもが生まれたときに交付金を支給します。
- ・高校生年代までのこどもの医療費の自己負担がかからないように助成します。
- ・高校生年代までのこどもを子育て中の家庭に手当を支給します。
- ・高校通学時のバス代や離島航路代の一部を補助します。

困っている子どもと家庭への支援の充実

地域で暮らすすべての子ども・若者が、安全に安心して暮らし、学び、将来に向けて挑戦できるよう、必要なサポートを行います。

子どもへの暴力をなくし、安全を守る取組

- ・妊娠中の人や子育て中の家庭が不安や悩みを相談できる窓口で、子ども本人からの相談も受けます。
- ・児童虐待（の疑い）が発見されたら、専門機関が連携して、子どもの安全を守る取組を行います。
- ・子どもを守るネットワークの支援者の専門性を高めるために、研修を行います。

ひとり親家庭からの相談、困りごとへの対応

- ・ひとり親家庭の医療費の自己負担がかからないように助成します。
- ・ひとり親家庭から、仕事のこと、子どもが高校等に通うのに必要なお金のことなど、生活の困りごとについて話を聞き、支援を行う機関や団体と連携した取組を進めます。

障害のある子どもが、自分らしく成長するためのサービスの提供

- ・日常生活上の動作の指導や、発達を促す訓練を実施します。
- ・障害のあるなしにかかわらず、保育所や学校等で安全に安心して過ごすことができるようサポートします。

こどもの学習保障と居場所づくり

- ・家庭で勉強する習慣を身につけることが難しいなどの中学生向けに学習会を開催します。
- ・学校や家庭以外に、安心して遊び、学ぶことのできるこどもの居場所を地域につくります。

地域で支え合うネットワークづくり

こどもの安全と子育て家庭の安心を、地域みんなで守り、支え合う、「こどもまんなか社会」を実現する仕組みをつくりまします。

地域の居場所づくりなど、子育てを応援する地域活動のサポート

- ・こどもの安全を守る活動や子育て家庭の手助けを行う地域の団体を応援します。
- ・子育て家庭に協力してくれる住民や団体を見つけ、互いに協力し合えるネットワークをつくりまします。

子ども・若者を犯罪や事故、災害から守る活動

- ・通学路の安全を点検し、危険な場所をなくします。
- ・インターネットの正しい使い方を教えたり、保護者に注意を呼びかけたりします。
- ・災害時には、市から学校にすぐに情報を伝えます。

育児・家事を分担し、仕事と子育てが両立できる取組

- ・仕事と子育ての両立ができるようワーク・ライフ・バランス（※）の取組を進めます。
- ・父親も母親も参加しやすいように、休日に子育て講座や親子連れで遊ぶ場を開きます。
- ・夫婦で協力し合い子どもを育てる喜びを実感できる取組を進めます。

※「ワーク・ライフ・バランス」とは、仕事と日々の生活（家族や友人との時間、趣味など）とのバランスをうまく調整し、充実した生き方を実現するものです。

(参考)「周南市こども計画」に向けたアンケート結果

周南市では、令和6(2024)年1月に市内の小学5・6年生と中学1・2年生にアンケートを行いました。結果の一部を紹介し^{しょうかい}ます。

質問:周南市は生活しやすいまちだと思いますか。(1つだけ回答)

- そう思う……………46.0%
- まあそう思う……………31.2%
- どちらともいえない・わからない……………10.8%
- あまりそう思わない……………8.8%
- そう思わない……………3.2%

質問:あなたは今後もこのまちに住みたいですか。(1つだけ回答)

- 住みたい……………29.3%
- どちらかといえば住みたい……………39.7%
- どちらともいえない・わからない……………15.3%
- あまり住みたくない……………11.4%
- 住みたくない……………4.4%

質問:あなたはどのようなまちであれば住みたいですか。(いくつでも回答)

- 安全・安心に暮らせるまち……………47.1%
- 買い物が便利なまち……………18.0%
- 働く場所が多いまち……………9.6%
- 子育てしやすいまち……………7.9%
- 交通が便利なまち……………6.0%
- 文化・スポーツが盛んなまち……………5.6%
- 公園が整備されたまち……………2.3%
- その他……………3.5%

【問い合わせ】

周南市こども未来部あんしん子育て推進課

電話番号:0834-22-8452

Eメール:anshinkosodate@city.shunan.lg.jp